



岩沼市議会議員

きくち忍 ニュースレター(活動報告)

No.13 2019/8

～ グリーンスローモビリティの提案 ～
日々の活動の中で、実行して来たことや感じたことを一般質問で提案させて頂きました。



6月議会 一般質問

これからの地域交通について

近・現代社会の経済発展を牽引して来た自動車は、地球環境問題やエネルギー問題などに対応するため、今後10年で電気エネルギーへの未曾有の大転換を図る機運が世界中で高まっています。それに伴い、近未来の交通体系や運用方法なども根底から変革を迫られています。このような状況の中、地域においては高齢化や過疎化が進むことで、個々の移動手段に乏しい「交通弱者」が増加することもまた明らかであり、近年多発している高齢者ドライバーによる交通事故も社会的な問題となっています。そこで、これらの地域交通のあり方について、どのように考えているか伺う。

グリーンスローモビリティ※1の導入について高齢者の移動手段の確保や観光振興など、交通の低炭素化※2と併せて地域の交通課題の解決策の1つと捉えるが見解を伺う。

市長 これからの地域交通は今抱えている課題であります、国においても電気自動車を使った新たな取り組み等もございますが、市としても活用できるかどうか検討して参ります。



- ※1 グリーンスローモビリティとは、電動で時速20km未満で公道を走る事が可能な4人乗り以上の車。
- ※2 低炭素化とは、地球温暖化の最大の原因といわれる二酸化炭素の排出をできるだけ抑えながら経済発展を図り、人々が安心して暮らすことができる社会づくり。

現時点で、グリーンスローモビリティに想定されている車両は以下の3タイプです。

①ゴルフカートタイプ

4～7人乗り



②電動低速バスタイプ

10人乗り



16人乗り



議会での様子を映像でご覧になれます。
<https://iwanuma-city.stream.jfit.co.jp>



菊地忍 岩沼

検索

rrshinobu@yahoo.co.jp

090-4049-5209



議会報告会時にお聞かせ頂きました懸案事項 (経過報告)

① 根方分校跡地(指定避難所)の整備について
→防災課と現地を視察し再度整備計画の検討を依頼中

② 玉崎浄水場に保管されている土砂について
(国が指定廃棄物に指定一時保管)
→平成27年度再測定し8000ベクレル以下は最終処分場へ搬出
残りも国が責任を持って適正に処理されるとのこと。



③ 防災無線が聞こえない。
→近年機密性の高い家が多く
家の中ではなかなか聞こえにくい
ため防災ラジオの普及/TVのデータ放送の
促進を進め対応する。



④ 南長谷 北町 県道の草刈りについて
→村上県議と引続き、県に対し要望を継続 今年度も段階的に日程を進めて参る予定。

⑤ JR常磐線沿線の草刈りについて
→JR東日本の土木担当と相談。
「県のみやぎ米環境対策班から8月一杯はカメムシ対策のため草を刈らないでほしい。」
ということで9月に入り次第、除草作業を実施してもらうようお願いしました。



⑥ 鷹碓寺近辺の土砂災害危険区域の整備について
→ 鳥獣被害による斜面崩れの要因も考えられ、
農政課とも協議をし対策を検討/強化



⑦ 栄町陸橋(県道25号線)旧国道との交差点で渋滞が起きる。
→現状、朝の渋滞が見受けられる。
今年12月から岩沼蔵王線のトンネル開通に伴い総合的に交通量の
調査が必要と考えられることから重点箇所の一つとして県に注意要望を続ける。

以上、1部途中経過ではございますがご報告致します。

新しい金蛇水神社のパーズ図を持って
宮司と市長室を訪問

